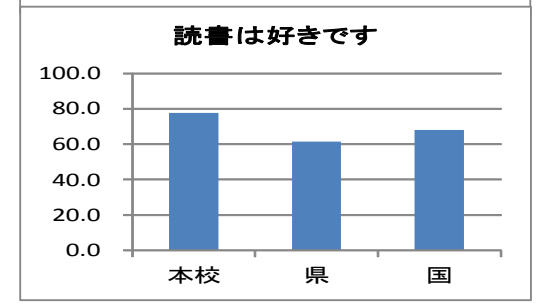
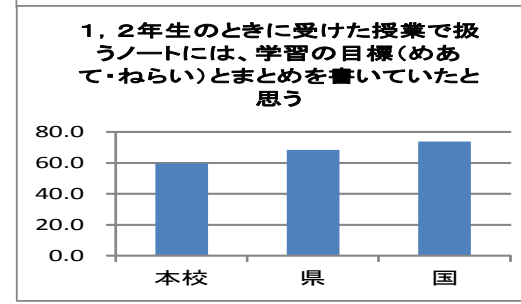
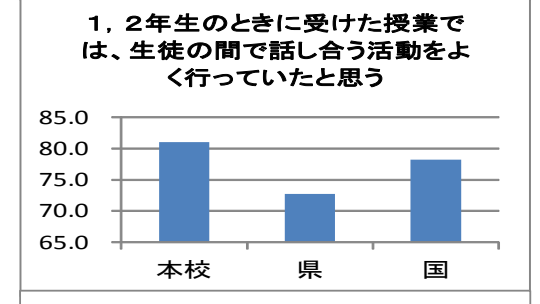
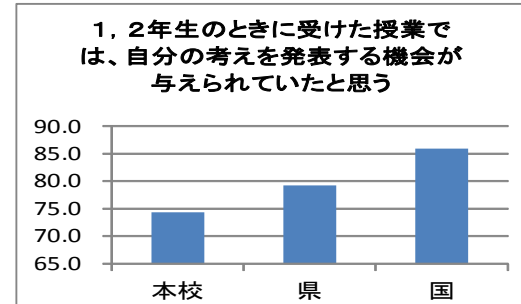
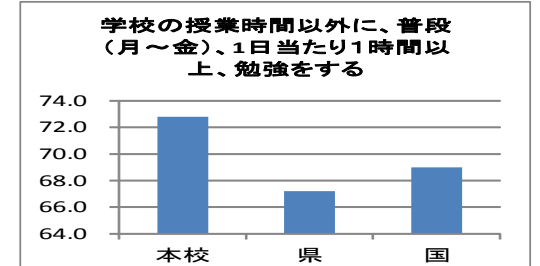
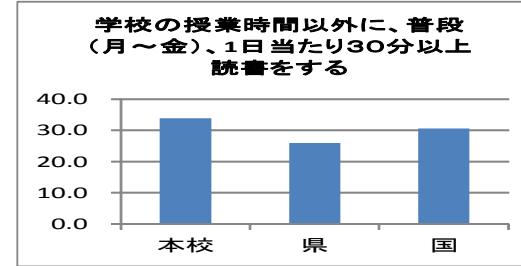
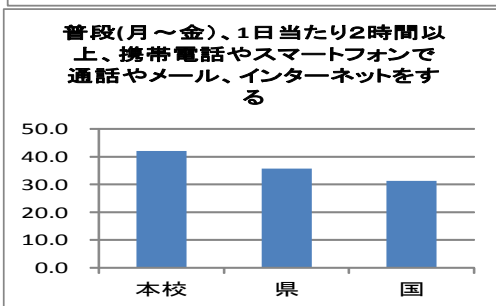
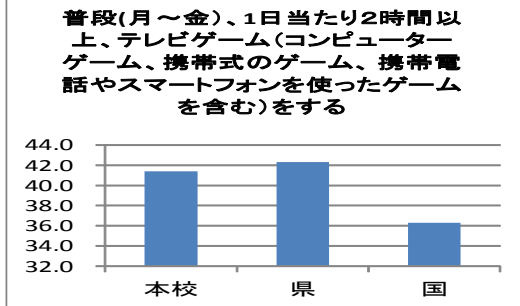
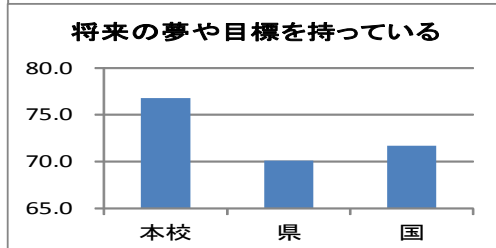
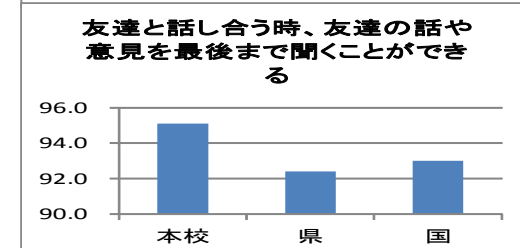
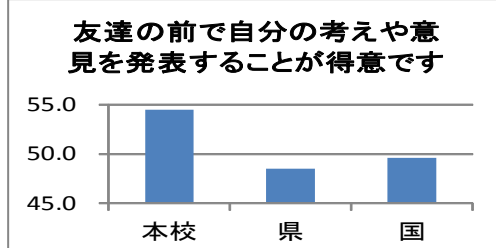
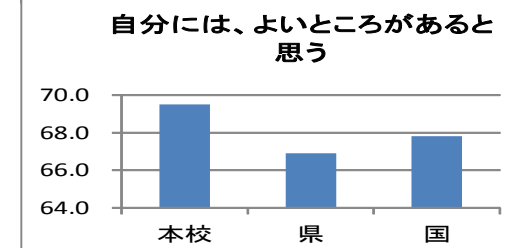
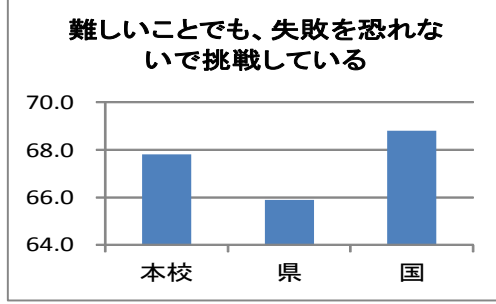
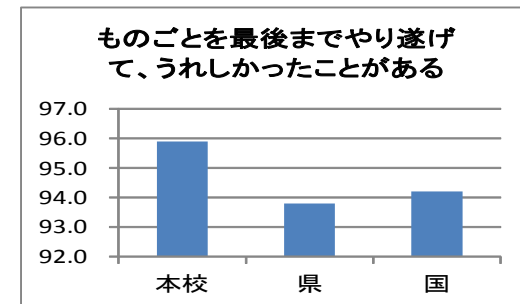
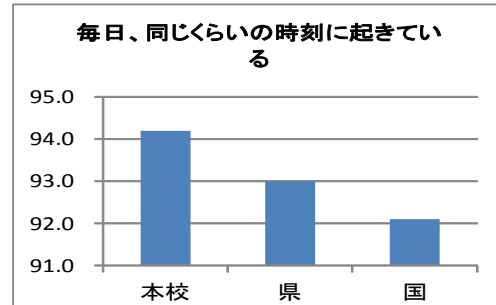
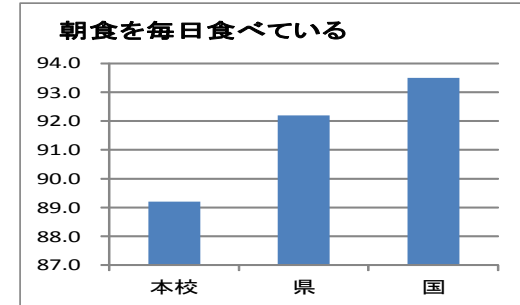




平成27年度全国学力・学習状況調査質問紙調査から見る本校の改良点と課題



「自己肯定感・自尊感情」、「コミュニケーション能力」、「将来の目標や夢」、「授業における話し合い活動」の項目については国の平均を上回る結果であり、継続的に取り組んでいる「グループ学習」の成果が現れていることがわかります。

しかし、「授業づくり」に関する項目については、国の平均より大きく下回る結果となっています。今後は、授業において自分の考えを書かせる活動や授業のはじめに目標や学習課題を明示するなど意識した授業づくりを進めていく必要があると考えています。

また、「携帯・スマホ」の利用にもまだまだ課題があることもわかりました。この機会に各家庭で携帯電話やスマートフォンの使用の仕方について話し合われることを期待します。

(学校長 東方 美喜夫)

※「学びの共同体」スーパーバイザーの馬場先生が帰り際に「学校の隅々まできれいに整備されている。気持ちの良い学校ですね」と話されていました。皆さんの学校美化への意識の高さの表れです。もっともときれいにしていきたいと思います。「場を清め、礼を正し、時を守る」です。